



令和5年12月4日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

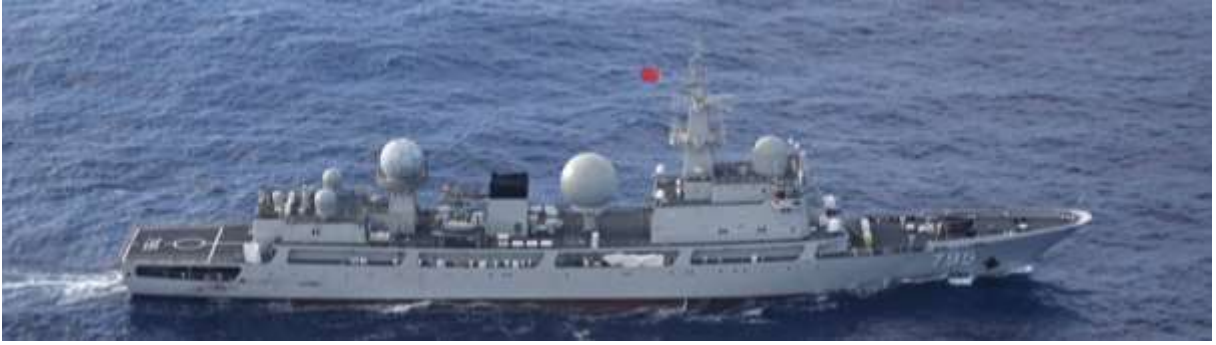
令和5年11月30日(木)午後6時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約170kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ドンディアオ級情報収集艦1隻(艦番号「795」)を確認した。

その後、30日(木)から12月2日(土)にかけて、当該艦艇が久米島(沖縄県)の西約90kmの海域付近を南北に遊弋し、4日(月)に魚釣島(沖縄県)の西約80kmの海域を南下した後、与那国島(沖縄県)と台湾との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

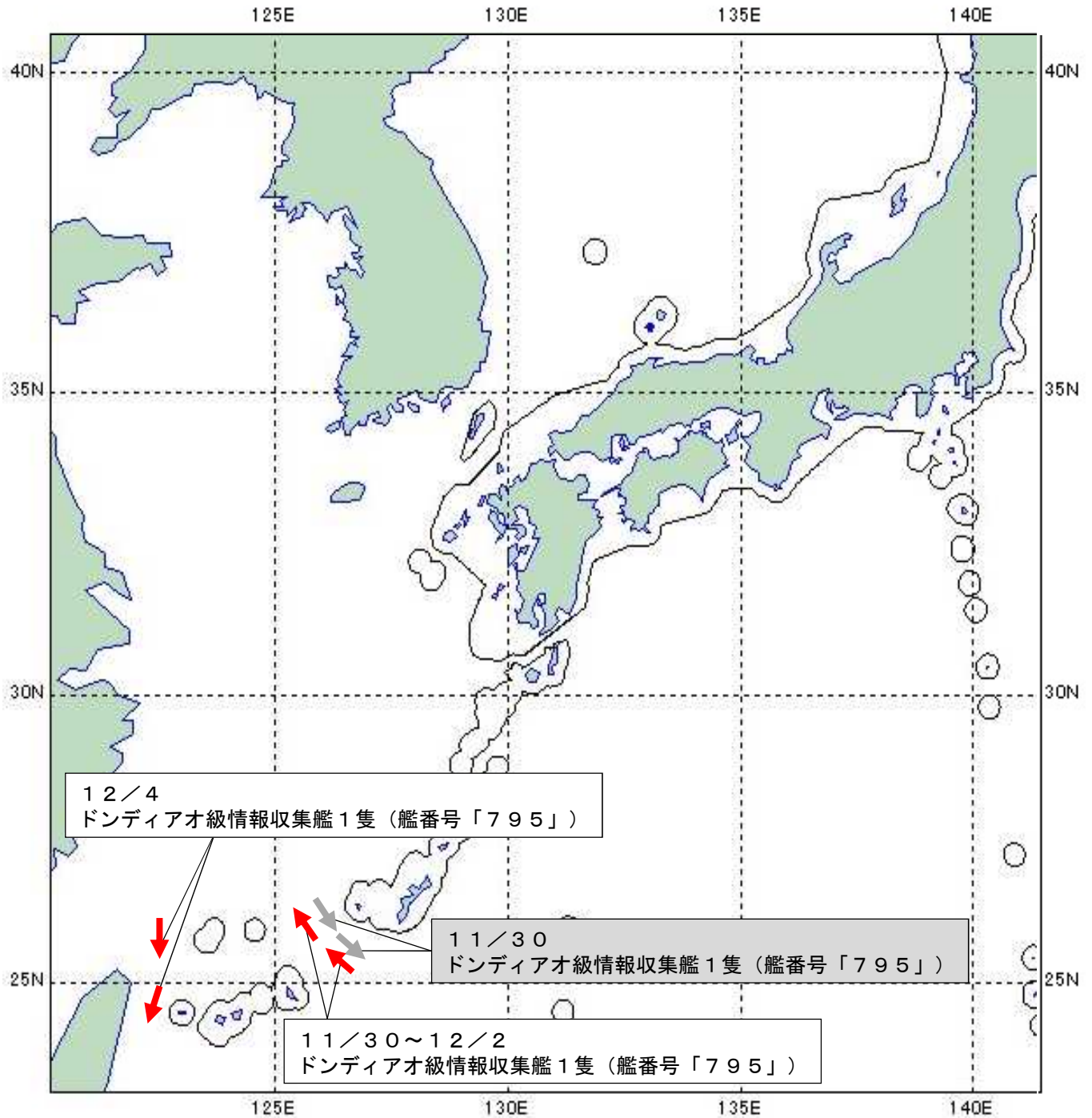
なお、当該艦艇は、11月30日(木)に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「くろしま」(沖縄)、第1海上補給隊所属「とわだ」(呉)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「795」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既公表